



# ラカム

International School Japanese Section in Riyadh

リヤド日本人学校

学校便り10月号

2015年(平成27年)10月1日

本校在籍児童生徒数(10月1日現在)小学部11名, 中学部0名 計11名

10月の生活目標 リヤド日本人学校っていいね!

## ジッダ宿泊体験学習

校長 鈴木 薫

ハッジ休暇も明けて、またいつもの学校生活が始まった。ハッジ期間中は、空も青かったような気がする。季節が変わっていくのか、車が少なくて排気ガスが少ないせいか。

さて10月。今月はいよいよ、全校の宿泊体験学習がある。準備はほぼ終了して、あとは当日であるが、「ここは海外。何が起きるかわからない。」「しかし、何が起きても冷静に対応し、安全に帰る」ことをいつも考えて活動したい。心配をすれば限りがないが、子どもたちにとって充実した学習としたい。

海外で生活することで、子どもたちが身につけることは、たくさんあるが、ある種のたくましさや、多様性を感知し、対応できる力もその一つだろうと思う。「たくましくなければ、生きていけない」何かのCMにあったような気がするが、そのとおりだろう。そして、たくましさは、ある意味で環境が厳しくないで育たない。厳しい状況の中で生活していく中で、無意識のうちに、身につけていくのだろう。ここでの生活は、自然環境も生活環境も厳しいところがある。暑さにも乾燥にもだんだんと慣れてくるし、少ない娯楽の中で、楽しみをみつけていく。

また文化や生活の違いを理解し、対応できる力も、子どもたちは暮らしの中で、身につけている。日本語だけで生活できるのは、家と学校だけである。一歩外にでれば、イスラム文化の世界である。「変なの」と言っではいられない。いろいろな国の人たちが働いている。日本国内でも、外国からの観光客や、働いている人にも接することはあるが、その数は比較にならない。学校にもアクランさんやアワダラさんがいる。子どもたちはそんな多くの人々に、無意識に接している。共通点、相違点を自然に理解し、自然に接することができる。

体験をすれば、全てが身につくわけではないが、やはり百聞は一見に如かずである。サウジでは、海水を淡水化して生活水を作っていると知識としては知っているが、実際にその工程を目にすれば、理解が深まることは言うまでもない。ジッダ日本人学校との交流会も楽しみである。Web交流会での交流はあるが、実際に会うのは全く違う。たった1泊の宿泊体験学習であるが、大きく成長するきっかけとしたい。

## 安全対策工事（監視カメラ・モニター設置）に海外子女教育振興財団から補助金

学校の一層の安全の確保のため、新たに監視カメラ 3 台の設置と職員室へのモニター設置を行います。

すでに、工事は発注しております。この工事には約 45 万円の費用がかかりますが、その半分以上を海外子女教育振興財団から補助していただけることになりました。残りの半分はリヤド日本人会から支出していただきます。皆様に厚く感謝申し上げます。

## 11月15日（日）日本武道代表团により、「武道体験教室」を開催

すでに、ご存じのとおり、サウジアラビアと日本の国交樹立 60 周年を記念して、日本武道館から日本武道代表团が 11 月に派遣されます。リヤドでの公演がいろいろ予定されていますが、本校にも来校していただけることになりました。講義と剣道体験の 2 本立てになります。また後日ご案内いたしますが、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

### 10月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	木	全校集会	17	土	
2	金		18	日	全校集会
3	土		19	月	
4	日		20	火	
5	月		21	水	
6	火		22	木	
7	水		23	金	
8	木		24	土	
9	金		25	日	
10	土		26	月	
11	日		27	火	
12	月		28	水	
13	火		29	木	
14	水	全校宿泊体験学習 第1日	30	金	
15	木	全校宿泊体験学習 第2日	31	土	
16	金				